

※ 今週のアウトルック(11/1~11/5)

先週は、各通貨ペアとも狭いレンジ内でのみ合いとなりました。
このところ続いていた円安トレンドからさらに上を目指すには、いささか力不足といった状況です。
今週は週末に米国雇用統計を控えさらなる上昇のキッカケとなるのか、そのあたりが注目されそうです。

先週のドル円は、引き続き115円付近のレジスタンスラインを突破できず、113円台後半から114円台前半までの狭いレンジ内での動きが続きました。
今週は前半こそ、米国雇用統計待ちの様子見から動きづらい状況が続きそうですが、発表後の結果を材料にしてさらなる上を目指すのかが、注目されます。

ドル円の予想レンジは113円から116円です。

先週のユーロ円は、131円から133円付近のレンジ内での動きが続きました。
133円付近のレジスタンスは意外と厚いようです。
今週はまず、レジスタンスブレイクができるのかどうか注目されますが、テクニカル的には、一度131円付近まで下落する可能性も考慮する必要がありそうです。

ユーロ円の予想レンジは131円から134円です。

ポンド円も158円付近のレジスタンスに阻まれています。
テクニカル的には一度153円付近まで後退する可能性も出てきたように思います。

ポンド円の予想レンジは153円から160円です。

NYダウが高値更新は止まりそうもありません。
原油高と相まって、リスクオンムードはもうしばらく続きそうですが、利益確定からの調整のタイミングを見極める必要はありそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。